

## 熊本地震からの復興 新・阿蘇大橋が3月7日開通へ

新聞に載っていた記事を抜粋しています。

国は、熊本地震で被災し復旧工事が行われていた新しい阿蘇大橋が完成し、3月7日に開通すると発表しました。阿蘇大橋は、5年前の熊本地震の本震の際に、南阿蘇村立野で発生した山腹崩壊によって崩落、国道325号線は分断されたままとなっていました。赤羽国交大臣は2日の閣議後の会見で、現場の下流側で行われていた新たな阿蘇大橋の工事が完了、3月7日に開通することを明らかにしました。この開通によって、寸断されていた国道と県道の全てが開通することになります。



(熊日新聞記事より)

この開通式にあわせて、橋の欄干の親柱につける「橋名板」の文字を習字で書きました。その結果、下に紹介している4人の作品が選ばれました。

新阿蘇大橋

2年生: 菅原虎次郎 さん

令和3年3月

1年生: 下田 煌大 さん

しんあそおおはし

1年生: 島田 仁子 さん

黒川

3年生: 木下 幸穂 さん

開通後、通るときには親柱にも注目してみてください。

## 大切な人へのメッセージ

南阿蘇中では“秘密の手紙”や“大切な人へのメッセージ”を廊下の壁面に掲示しています。熊本県の人権メッセージ募集に出したところ、その中から3年の光永 遥(みつなが はるか)さんの作品と大津 梨菜(おおつ りな)さんの作品が選ばれ新聞五社に掲載されることになりました。作品を紹介します。

作者	光永 遥さん	大津 梨菜さん
メッセージを送りたい人	コロナウイルスで自粛生活をしている日本のみなさんへ	私自身へ
メッセージ	自粛生活をしている日本国民の方々のおかげで私達の中学校は無事に再開することができました。外出したい気持ちを抑え活動自粛してくださり、ありがとうございます。私達が日本を元気にするため今は勉強を頑張ります。	今は、コロナで生活や行事など沢山のことが変わって「不便だな、嫌だな」と思うときがあると思う。けど今はそれを我慢し、それをプラスに考え、小さな幸せを掴んでほしい。そして、中学最後を楽しもう。
メッセージに込めた想い	コロナウイルスで日本や世界が大変な中、日々自粛生活をしている人のおかげで私達が学校生活を送れていることへの感謝を込めました。	いろんな行事が中止になって悔しいこともあるけど、今はそれを受け止めて、今を楽しむという想いを込めました。



(2年廊下壁面掲示の大切な人へのメッセージ)



(2年廊下壁面掲示の秘密の手紙)